

広報

うみ 湖海と火山と緑の大地が結びあい
元氣をつくる交流のまち

とちぎ湖

寒さ忘れて楽しむそり遊び
—とうや冬まつり—

2月12日 とうや冬まつりがとうや水の駅ふれあい広場で行われました。

会場では、高さ約5m、長さ約20mの巨大な雪の滑り台が作られ、子どもたちや親子連れがそりで何度も滑り降り、洞爺湖の冬の1日を楽しみました。

—関連記事2～3P—

主な内容

- 冬の寒さを吹き飛ばせ！……………2p
- 優れたジオの恵み「食」をいかす取り組み…4p
- 介護予防・日常生活支援総合事業が始まります…6p
- 役場からのお知らせ……………8p

3月
2017年
VOL. 132

洞爺湖温泉冬まつり



①

吹き飛ばせ!



②



- ①かき氷を食べ終わり審査員に大きな口を開けて見せる幼児
- ②冬まつり恒例となったマイムマイム
- ③三角コーンを載せたそりを引いて競う人間ばんぱ大会
- ④熱を帯びるお菓子まき
- ⑤屋台で振る舞われた噴火湾産ほたて
- ⑥無料配布された白いおしるこ
- ⑦来場者の目を釘付けにした洞爺湖温泉冬花火



③



⑤



⑥



④

大原 冬 季レクリエーション大会



泉 冬 遊び



成香 冬まつり

冬まつりが町内各地域で開かれ、様々なゲームやアトラクションなどを行い、町民や観光客が冬を満喫しました。2月11日には、「2017洞爺湖温泉冬まつり 本まつり」(洞爺湖温泉開湯100年記念事業実行委員会主催)がイルミネーションストリート特設会場で行われ、人間ばね大会、かき氷早食い大会などで賑わいました。会場ではあか毛和牛の串焼きやほたて焼きなど地場産品が提供され、訪れた人たちを楽しませました。最後の花火では、空からまばゆい光が降り注ぐ「空中ナイアガラ」が寒空を飾り、来場者を魅了しました。

一方第34回とうや冬まつりは、2月12日とうや水の駅ふれあい広場で開かれ、子どもたちは巨大すべり台でのそり遊びを楽しみました。うどん早食い大会やおまつりビンゴ大会が行われ、祭りを盛り上げました。

泉、成香、大原の3地域でも自治会が中心となった冬のイベントが開催され、住民同士の交流が深まりました。



冬の寒さを 冬



とうや 冬まつり



- ①景品の番号を書いた紙を竿で釣る子どもたち
- ②仲よし同士で勢いよくそり遊び
- ③スピード満点のスノーモービルで楽しむ子どもたち
- ④盛り上がったおまつりビンゴ大会
- ⑤あつあつのうどんを頬張る早食い大会
- ⑥スリッパをおもいっきり飛ばすスリッパとばし

～新たな販路拡大とブランドカUP～
マルヤマクラスマルシェを開催しました!

11月には札幌市の商業施設「マルヤマクラス」を会場に、洞爺野菜や加工品などを販売するマルシェを開催しました。

新たな客層や販路拡大を目指した取り組みで、女性や高級志向の方をターゲットとして行いましたが、売れ行きも好調で、今後に向けた確かな手ごたえを得ることができました。

9日間の開催期間をもつことで、一度購入し食べた方が、「おいしかったのでまた来ました」と期間中に何度も買いに来られるなど、生産者や加工業者の自信にもなっています。



マルヤママルシェで販売した野菜など

告知掲示板

ジオパーク大地の恵み展 リニューアルオープン

& 1日限定ジオパークカフェオープン

「水の循環が人と大地を結ぶ」をテーマとするジオパーク大地の恵み展がリニューアルオープンします。リニューアルオープンに合わせて、記念イベントも開催しますので、ぜひご来場ください!

<記念イベント>

日時：3月18日(土) 11:00～15:00

場所：洞爺湖サミット記念館

(洞爺湖温泉142番地)

無料

- ①Coffee & Something MORIHIKO
 1日限定ジオパークカフェ
 ジオ焼き菓子と「洞爺の水」使用特別バージョン「コーヒー」提供(先着限定350セット)
- ②コーヒーの淹れ方講習会(先着20名)
- ③勾玉づくり体験、ペッパー君と遊ぼう

カフェin洞爺湖を開催しました!

都市部の視点から、地域住民の視点から～

飯島総料理長からメニューに使った食材や料理への思いを聞きながら、ジオ食材を使ったこの日限りの特別料理を堪能。

同料理長からは「噴火と食・農水産物が関係しているところは非常に少なく、日本中に打ち出せるものであるし、コーディネートできる人が打ち出すことができるので頑張ってほしい」と激励の言葉がありました。参加者らは、改めてこの地域の食材の良さやこれからの活用に向けて理解を深めました。



野菜のおいしい冷凍保存を学ぶ参加者たち

19日にはフードスクールを開催。

野菜ソムリエプロの高橋道子さんを講師に、「野菜の美味しい冷凍法&活用法」と題し、冷凍してもおいしさを損なわない保存や、冷凍することで食材が柔らかくなり、味がしみ込むことなどを学習。参加者からは「冷凍したものがこんなにおいしいとは思わなかった」「日々の食生活にいかしたい」といった活用に向けた声や「洞爺の野菜は味がしっかりしていて驚いた」「おいしい野菜を作る地元を誇りに思う」といった、地元野菜の良さを再認識する意見も寄せられました。



冷凍野菜を使ったランチプレート

<今後に向けての課題>

(旅行業者のアンケート結果)

- ・イメージの具体化
- ・話題性とインパクト
- ・産業と事業者の横のつながりづくり
- ・食の良さを言葉で発すること
- ・説得力のある言葉を発する人
- ・食の提供方法

など



野菜ソムリエプロ
 の高橋道子さん

カルデラカフェ
 総合プロデュースの
 野村洋子さん





洞爺湖町まち・ひと・しごと創生 優れたジオの恵み「食」をいかす取り組み

■問合せ 企画防災課企画グループ (☎74-3004)
農業振興課農業振興グループ(☎82-5111)

特色のある地域資源をいかすことで、産業を活気づける取り組みを進めています。
今回はジオの「食」の価値を高め、ブランド化や新たな販路開拓などによる、
認知度アップや経済活性化に向けた取り組みを紹介します。

～おいしさと魅力の再発見、洞爺湖町から各地へ～

「洞爺湖の恵み」「各地のジオの恵み」 ご購入ありがとうございました！

洞爺湖町産のクリーン野菜などを全国にお届けし、食材のおいしさとジオパークの理解を深めてもらおうと始めたワンコイン物流事業。10月から12月のイベントで販売しましたが、町民の皆さんや札幌、東京などでご購入いただき、各地に発送することができました。また、全国9カ所のジオのまちなどの特産品も購入いただき、互いにジオの恵みを感じることができました。

「洞爺湖の恵み」はお届け先からも「おいしかったよ」「地元の物をお歳暮に使わせてもらえてよかった」など高評価で、今後も地元食材の購入促進が進むことが期待できます。



購入者別 (洞爺湖の恵み)

	購入者数	申込個数
合計	447人	686個
うち洞爺湖町民	58人	156個
北海道内(洞爺湖町除く)	88人	152個
20都県	301人	378個

お届け先別 (洞爺湖の恵み)

	発送個数
合計	686個
うち洞爺湖町民	4個
北海道内(洞爺湖町除く)	76個
東北地方(6県)	38個
関東地方(1都6県)	262個
中部地方(9県)	73個
近畿地方(2府4県)	48個
中国地方(4県)	18個
四国地方(4県)	54個
九州・沖縄地方(8県)	114個



ジオ食材の魅力を熱く語る飯島総料理長

<ジオ食材の優位性>

- 火山の噴火によってミネラルが降り注ぎ、栄養豊かな海で育つ海産物
 - 水はけもいい火山灰の堆積により育ちがいい野菜
 - 栄養を吸収した水や木の実を食べて育つ野生動物
 - 野菜の種類がたくさんある
 - 噴火と食材が密接に関係している地域は他にない
- など

冬のカルデラ

～プロの視点から、

洞爺湖町の地元の食材の良さや魅力を、いろいろな観点から知り、いかし、楽しんでもらおうと、2月18日(土)、19日(日)の2日間にわたり、「冬のカルデラカフェin洞爺湖」が洞爺湖芸術館で開催されました。

18日には、いぶり食のアンバサダーでもあるザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパの飯島豪総料理長を講師に、午前の部は「食」と「観光」を結ぶ旅行商品化を目指してプレゼンテーションを行い、午後からは札幌からのモニターツアーを実施しました。



洞爺湖芸術館で盛り付けるザ・ウィンザーホテル洞爺の料理人



飯島総料理長の調理によるジオ食材を使ったフランス料理



食事を楽しむモニターツアーの参加者たち

65歳以上の皆さんへ

4月から

介護予防・日常生活支援 総合事業(総合事業)

が始まります



■ 問合せ 健康福祉課介護保険グループ ☎74-3001

介 護保険制度の改正により、高齢者の介護予防と自立支援のため「介護予防・日常生活支援総合事業（通称 総合事業）」をすべての市町村で実施します。

総 合事業とは、4月から始まる洞爺湖町の「訪問介護（ホームヘルパー）」

「訪問介護（ホームヘルパー）」

と「通所介護（デイサービス）」を「介護予防・生活支援サービス事業」として総合事業に移行します。

洞爺湖町では、総合事業の移行にあたって、現行のサービスのみの導入となり、現行の指定介護予防サービス事業所によるサービスに変更はなく、これまでの料金でこれまでのサービスが受けられます。

そのほか、地域の実情に応じ、高齢者の皆さんのニーズに合った多様な介護予防と生活支援サービスを提供できるようになり、現在その整備を進めています。

積極的な介護予防

「役割」や「生きがい」を持つことが重要です。そのためには、地域づくりや趣味の場に積極的に参加するなど活動的でありのある生活を過ごし、介護が必要な状態にならないよう、意識的に予防することが大切です。

これまでとどのように変わるの？

平成29年3月まで		平成29年4月から	
介護給付 (要介護1~5)		介護給付 (要介護1~5)	
介護予防給付 (要支援1・2)	・通所リハビリ (デイケア) ・訪問看護 ・福祉用具貸与 など	介護予防給付 (要支援1・2)	・通所リハビリ (デイケア) ・訪問看護 ・福祉用具貸与 など
	・訪問介護 (ホームヘルパー) ・通所介護 (デイサービス)	総合事業	介護予防・生活支援サービス事業 ・訪問型サービス 訪問介護 ・通所型サービス 通所介護

変更なし →

変更なし →

移行します →
料金・内容などは変わりません

事業の枠組みが変わる以外大きな変更はありません。介護予防給付（要支援1・2）のうち訪問介護・通所介護が、「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移行します。現在サービスを利用している人は、次の認定の有効期間開始月のサービスから移行となります。

一般介護予防 事業とは

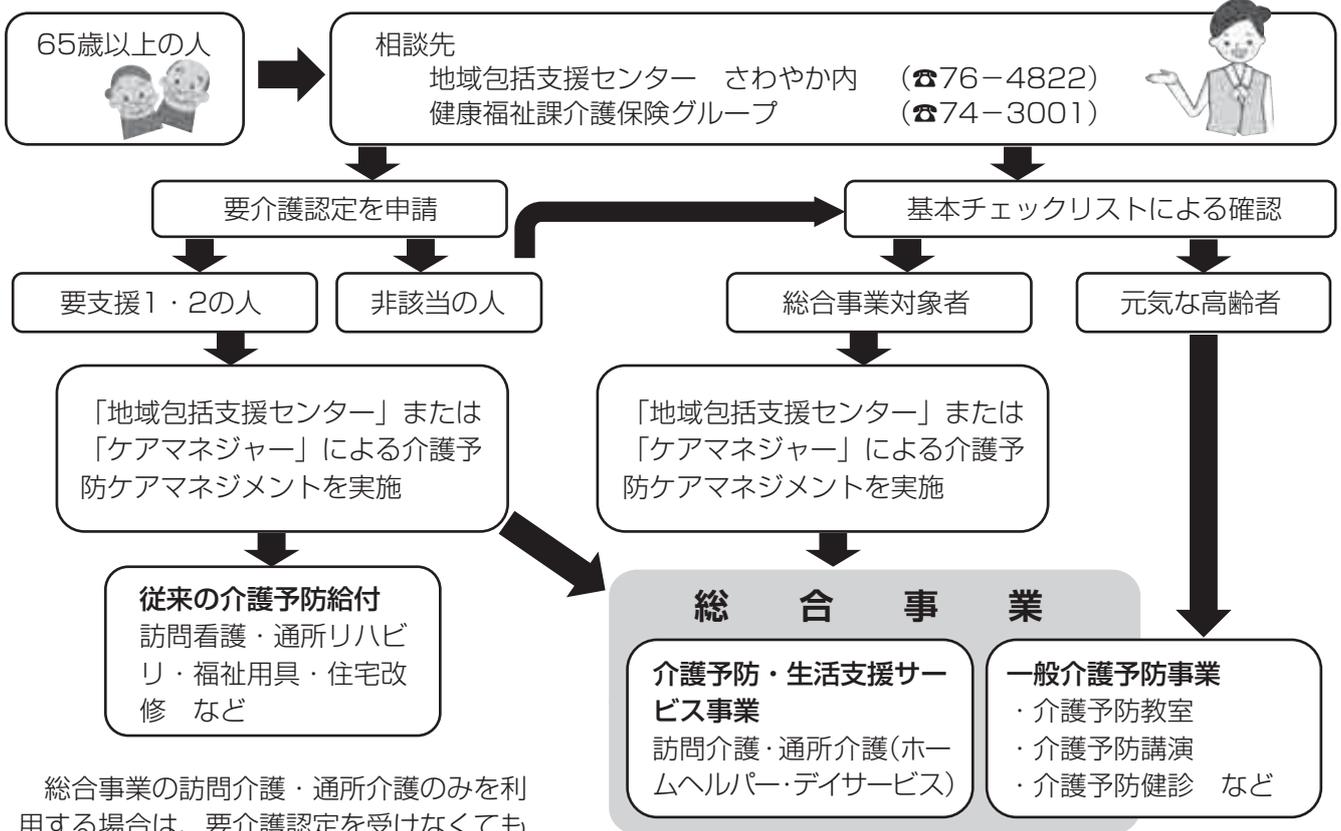
■ 対象
65歳以上のすべての高齢者

■ 内容
地域において介護予防に向けた様々な取り組みを行い、介護が必要とならないよう予防します。

- ・介護予防教室（げんきクラブ）
- ・介護予防講演会
- ・介護予防健診
- ・老人クラブ・地域サロンでの介護予防に関する活動支援 など



総合事業の利用の流れ（要介護1～5以外の方）



総合事業の訪問介護・通所介護のみを利用する場合は、要介護認定を受けなくても基本チェックリストの確認で利用の決定ができ、サービスの手続きが簡単になります。要介護1～5の方や、要支援1・2の方で福祉用具・住宅改修など訪問介護・通所介護以外のサービスを利用する場合は、要介護（要支援）認定が必要になります。

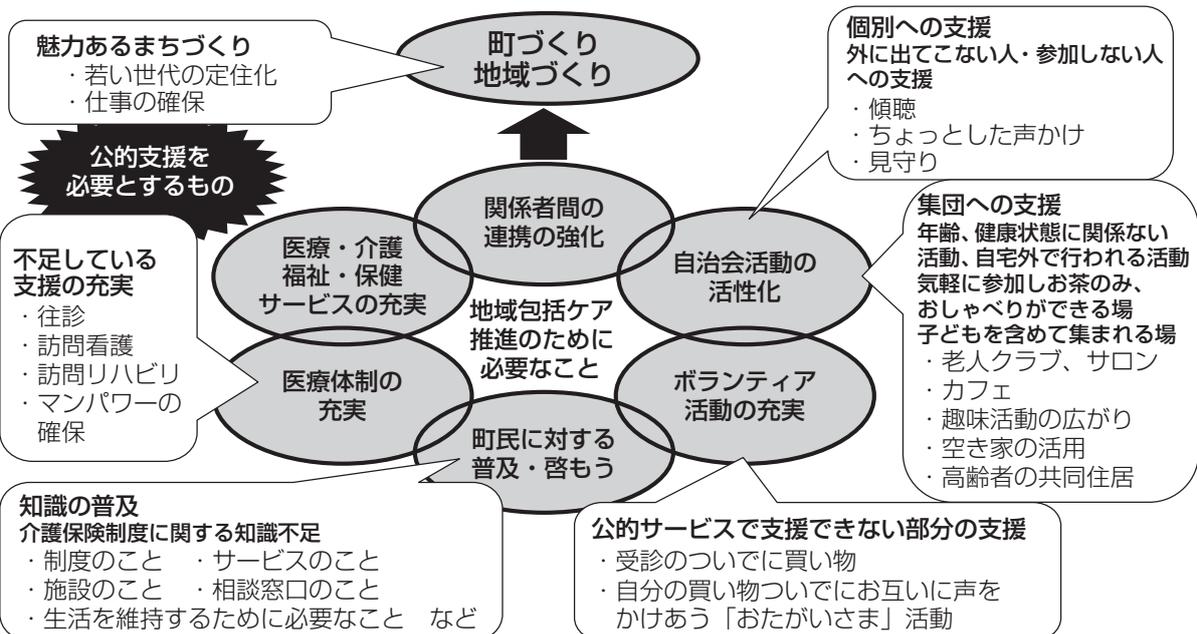
ケアマネジャーとは

利用者の相談に応じてサービス計画（ケアプラン）を作る専門職

ケアマネジメントとは

状態にあった適切なサービスが提供されるよう支援します。利用者、家族と話し合いサービス計画（ケアプラン）の作成などを行います。

病気や障がいの有無に関係なく、 本人が望む場所で安心して暮らし続ける町、洞爺湖町



※洞爺湖町地域包括ケア会議(地域)・地域包括ケアシステム会議(専門職)で集約した意見から

年金受給資格期間を短縮します

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

①何がかわるの？

年金を受け取るために必要な期間(保険料納付済等期間)を、25年から10年に短縮します。

②対象はだれ？

既に65歳以上の方で、年金を受け取るために必要な期間が10年以上の方が対象になります。対象者の方には、平成29年2月末から平成29年7月までの間に、日本年金機構から黄色の年金請求書を順次お送りします。

③手続きは必要？

日本年金機構から「年金請求書」が届いたら必要事項を



記入のうえ、必要書類と合わせて年金事務所までお持ちください。ただし、全ての加入期間が国民年金第1号被保険者(自営業者など)の方は、役場の窓口にお持ちください。

④いつから受給できるの？
年金を受給する権利が発生する日は平成29年8月1日となります。既に65歳以上の方で、保険料納付済等期間が10年以上の方は、平成29年9月分を10月にご指定の口座へ年金をお振込みします。(以降、2か月分の年金を偶数月にお支払いします。)

携帯電話の個人情報流出に気をつけましょう

■問合せ
産業振興課水産・
産工グループ
☎74-3005

一度個人情報流出してしまうと、その個人情報は名簿業者に流れていろいろな悪質業者に販売されてしまいます。流出すると1日500件以上の迷惑メールが届く場合もあります。

話を使用しましょう。
・知らない人からのメールを安易に開かない。連絡をとったり、個人情報を入力したりしない。
・メールに記載されたURLをクリックしない。
・ウイルスが仕掛けられている場合もあるのでセキュリティソフトは定期的に更新しましょう。
・不特定多数の人が利用できない暗号化されていない無線LANスポットでは通信内容を簡単に傍受されるので、大切なログイン情報やパスワードなどは入力しないようにしましょう。

洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員を募集

■問合せ
企画課企画
グループ
☎74-3004

「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に必要な審議をしていただくため、「洞爺湖町まち・ひと・しごと創生有識者会議」の委員を募集します。

■募集人員 3人
■選考方法
募集人数を超えた場合は抽選により選出
■応募資格
次の条件を満たす方
①応募時点において20歳以上で洞爺湖町に居住し、かつ、住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)に基づき町の住民基本台帳に記録されている方。
②任期中、継続して会議出席できる見込みのある方。
③町の職員を含む行政機関の職員または町議会議員でない方。

■応募方法
「応募申込書」に必要事項を記入して応募先へ提出。申込書は企画防災課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所に用意してあります。また町のホームページからも取り出せます。
ホームページアドレス(<http://www.town.toyakohokkaido.jp/>)
■応募締切
3月24日(金) 必着
■応募先
本庁企画防災課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所

行政に関わる くらしの無料 相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 4月15日(土)
9時30分～12時

■場所 あぶた母と子の館
研修室

■問合せ
北海道行政書士会
室蘭支部(☎76-
3538・担当後
藤) / 役場住民課
住民・戸籍年金
グループ(☎74-
3002)

■主催
北海道行政書士会
室蘭支部



無料法律相談会 開催

■ 問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

交通死亡事故ゼロ 継続1,000日達成

■ 問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までには事前予約してください。定員（3人）になり次第締め切ります。

△ 虹田地区▽

■ 日時 3月16日（木）

13時30分～15時

■ 場所 虹田ふれ合いセンター

■ 担当 林 正樹弁護士

（伊達噴火湾法律事務所）

△ 洞爺地区▽

■ 日時 4月6日（木）

13時30分～15時

■ 場所 観光情報センター

奈良泰哉弁護士
（奈良法律事務所）

洞爺湖町では平成26年5月4日の交通死亡事故以来、町内での交通死亡事故ゼロの日が継続されていましたが、平成29年1月28日をもって交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成しました。

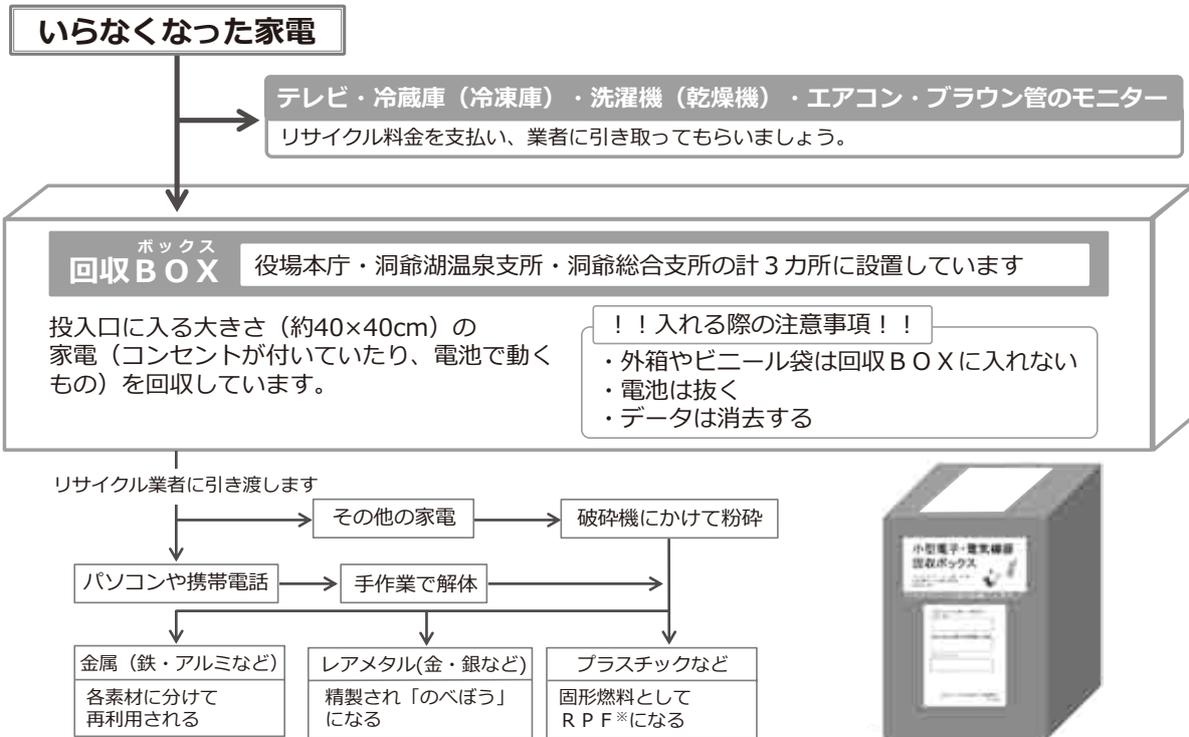
交通安全関係団体のご協力のもとより、期別の交通安全運動や黄色い旗の波運動など町民一丸となった啓発活動の取り組みが実を結んだものです。今後も関係機関・各種団体との連携のもと、交通死亡事故ゼロ継続1,500日を目指し、標に悲惨な交通事故を防ぐための運動を継続していきましょう。



第4回 家電 リサイクル



洞爺湖町では小型の家電を指定ごみ袋やごみ処理券を使用して廃棄できますが、図のような小型家電を資源としてリサイクルする取り組みを行っています。不要な家電が出たら、回収BOXを利用するか、状態の良いものは知り合いに譲ったり、リサイクルショップに出した方が長く使用され、ごみが少なくなります。



* R P F…紙やプラスチックで作られる廃棄物固形燃料のこと。石炭の代替燃料として製紙業などで利用されている。RPFはRefuse Paper & Plastic Fuelの略称。

ごみを減らすためのワンポイントアドバイス

外食時に食べ残しをしたときは、お店の人に持ち帰れるか聞いてみよう



■ 問合せ
環境課環境推進グループ
☎74-3006



集中して作業を行う会員の皆さん

ウイメンズネットワーク洞爺湖の冬の恒例行事、編み物教室が、洞爺湖町文化交流会館で行われました。1月24日、2月2日、7日、9日の4回シリーズで、延べ100人の会員らが参加しました。

最終日の2月9日の教室では、約30人が参加。

会員らは自分で手編みしたベストなどを着用しながら、かぎ針などを使い黙々と自分の思い描いたセーターやネックウォーマー、帽子などを完成させていきました。

ウイメンズ編み物教室 思い思いの手編み作品完成

洞爺湖4年ぶり優勝 洞爺湖町杯ママさんバレー大会

2月5日 第37回洞爺湖町長杯近隣市町ママさんバレーボール大会（洞爺湖町バレーボール協会主催）が、あぶた体育館で開かれ、チーム洞爺湖が4年ぶりの優勝を果たしました。

9チームが参加して、1ブロック3チームずつの3ブロックで予選リーグを行い、各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントで勝敗を競い合いました。

洞爺湖は、予選リーグを全勝で突破し、決勝トーナメントでもその勢いそのまま勝ち進み、頂点を極めました。キャプテン代理の青山里美さんは「地元の大会で優勝できてうれしい」と喜びを語りました。



優勝したチーム洞爺湖のメンバー

薬膳ワークショップ ジオの恵みを調理

「ジオ食材を活用した薬膳ワークショップinとうやこ」（洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会主催）が、2月9日、洞爺ふれ愛センターで開かれ、地元野菜などを使った薬膳料理に挑戦しました。昨年に続いて2年目の取り組みで、国際中医薬膳師の野村洋子さん（札幌市）を講師に約30人が参加。

調理の前に野村さんが、日々の食事で体調を整えていく食用薬膳について説明。実習では、この時季に合わせ身体を温めることを主眼に、スペイン料理のニンニクスープ「ソパ・デ・アホ」、キノコのマリネ、酒粕タンドリーチキン、ブロッコリーライスを調理し、



野村さん(中央)の指導を受けながら料理を作る参加者たち

ジオの恵みをおいしく味わいました。



息の合った演奏を披露したうまいものコンサート

西胆振3町の中学校吹奏楽部と社会人吹奏楽団との合同演奏会

演奏会「産地直奏うまいものコンサート」（同実行委員会主催）が、2月11日洞爺湖文化センターで開かれました。日ごろ大編成で演奏できない小規模の中学校吹奏楽部員の交流機会の創出を目的に10年前に始まった同コンサート。今回は、3月に閉校となる久保内中学校を加えた5校と虻田吹奏楽団、伊達吹奏楽団の有志総勢110人が出演しました。

コンサートは3部構成で、吹奏楽の曲からジャズ、ロックなど幅広いジャンルの曲が演奏され、息の合ったサウンドを披露しました。

産地直奏うまいものコンサート 中学生らが合同演奏会



まちのわだい

洞爺湖畔で冬の健康運動 ノルディックウォーキング

冬の運動不足解消を目的に「健康づくりウォーキング会—洞爺湖畔を歩こう—」（健康づくり推進員会主催）が、1月31日に行われ、推進員を含め13人が参加しました。

昨年に引き続き、ストックを使って歩くノルディックウォーキングで噴火記念公園から洞爺温泉ホテル華美までの往復約3.5kmの道のりを歩きました。参加者は、最初にストックを使った正しい歩き方の講習を受け、冬の洞爺湖を満喫しながら消費カロリーが通常より1~2割高いウォーキングで汗を流しました。



ストックを手に湖畔を歩く参加者たち

1月31日、伊達消防署洞爺湖支署で、小型動力ポンプ付軽消防自動車受納式が行われました。



森脇事務局長(左)からレプリカのキーを受け取る真屋町長

社団法人日本損害保険協会が、地域の防災力を強化し、安全で安心なまちづくりに貢献しようと毎年全国の各自治体などに寄贈しているものです。

受納式では、同協会北海道支部の森脇事務局長が真屋町長に目録を贈呈した後「地域の皆さんの生命と財産を災害から守る活動に役立ててほしい」と挨拶しました。

これを受け真屋町長が「寄贈に対し、心からお礼申し上げます。日本損害保険協会の奉仕の気持ちに応えていきたい」と感謝の言葉を述べました。

小型動力ポンプ付軽消防自動車受納式 日本損害保険協会が洞爺湖町に寄贈

虻田小学校では、2月3日、総合的学習「ほたての水揚げと虻田



せりを体験する児童たち

漁港のせり見学」を行い、地域の特産物のほたてが、食卓に上がるまでの行程を勉強しました。

総合的学習を行ったのは、虻小3年生の児童30人。

虻田漁港に到着した児童らは、いぶり噴火湾漁協虻田地区青年部長の福島正和さんの説明で、貝の水揚げから洗浄、出荷までの一連の流れを学びました。

せりの見学では、せりおとしと入札の両方のやり方を体験した後、実際のせりを見学。

最後に、漁協青年部の皆さんに、焼いたほたてを振る舞ってもらい、おいしい総合的学習となりました。

虻小総合的学習を実施 特産のほたてについて学ぶ

親子楽しく調理 食育料理教室

親子で料理を通して食について学ぶ親子食育料理教室（ヘルスマイトの会主催）が、2月4日洞爺総合センターで行われ、親子4組9人が参加しました。

当日のメニューは、フレンチトーストロール、だいずのミネストローネ、フルーツラッシー、パンみみラスクの4品で、いろいろな野菜の育ち方を学んだ後、調理を開始。

参加した子どもたちは、ヘルスマイトの会員の皆さんの指導を受けながら、手際よく一品一品作り上げました。

最後に、完成した料理を参加者全員で試食し、出来栄を確かめ合いました。



仲良く一緒に調理を行う親子

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
3月	15日(木)13:30~/24日(金)13:30~	24日(金)13:30~	15日(木)14:30~	7日(火)14:30~



お知らせ



暮らし

伊達警察署から
☎22-01110

進学・進級時の少年非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化
くさしのべる 手のぬくもりを どの子にもく

少年向け
◆インターネットの世界は危険がいっぱい
コミュニティサイト、ゲームサイトなどを利用し、性的な犯罪被害にあう人が後をたちません。インターネット上で知り合った人には、会わない、信用しない、写真を送らないように注意しましょう。

◆万引きは犯罪
万引きをする、万引きの見張りや命令をする、盗んだ物を買うことや、もろうことは全て犯罪になります。

◆断る勇氣！ストップ薬物
薬物に「絶対に手を出さな

い」という強い気持ちと、誘われてもきっぱりと断る勇氣を持ちましょう。

◆子どものインターネット利用に制限を
子どもとインターネットの安全な利用方法や、危険性について話し合いをしたり、家庭でのルールを作り、子どもが犯罪を起こしたり、被害に遭わないよう家族全体で守りましょう。

◆非行防止は家庭から
家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。

◆こんな兆候は要注意
行き先を言わず外出したり、帰宅時間が不規則になり、夜遊びや外泊が多くなることは非行の兆候です。

メルトタワー21の排ガス（煙突）測定結果（2号炉）
測定日 平成28年11月17日

■測定結果

0・00011ナ
ノグラム（ナノグラム）は10億分の1グラム。測定結果は基準値を下回っています。

■詳細
西いぶり広域連合
☎0143-590705

自動車税の住所変更をお忘れなく

自動車税は4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

住所が変わったとき（変更登録）や自動車を買ったとき、自動車を使用しなくなったときには運輸支局で登録手続きが必要です。平成29年度の自動車税納税通知書を確認にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

変更登録が間に合わないときは、札幌納税事務所（☎011-746-1197）にご連絡いただくか、道税ホ

心からおくやみ申します

故日南田百合子さん ■1月13日死去 ■88歳 ■遺族は宮古照雄さん ■蛇6区	故樂木康子さん ■1月11日死去 ■84歳 ■遺族は宏治さん ■青1区	故柳谷セツ子さん ■1月11日死去 ■79歳 ■遺族は佐藤ときさん ■入1区	故橋浦鉄夫さん ■1月9日死去 ■84歳 ■遺族は加代子さん ■蛇1区	故栗林正明さん ■1月5日死去 ■88歳 ■遺族は富士夫さん ■温3区	故澤口協子さん ■1月5日死去 ■73歳 ■遺族は敏治さん ■入4区
故大西良子さん ■1月22日死去 ■80歳 ■遺族は疏さん ■洞1区	故角野好弘さん ■1月22日死去 ■80歳 ■遺族は忠子さん ■入1区	故半田愛子さん ■1月19日死去 ■99歳 ■遺族は壽子さん ■蛇5区	故千田博さん ■1月16日死去 ■84歳 ■遺族は美恵子さん ■蛇5区	故伊藤良子さん ■1月14日死去 ■92歳 ■遺族は賢二さん ■蛇5区	故小林貢さん ■1月14日死去 ■94歳 ■遺族は實さん ■蛇5区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
4月	6日(木)18:30~/14日(金)13:30~	6日(木)19:30~/14日(金)14:30~	10日(月)18:30~	18日(火)18:30~

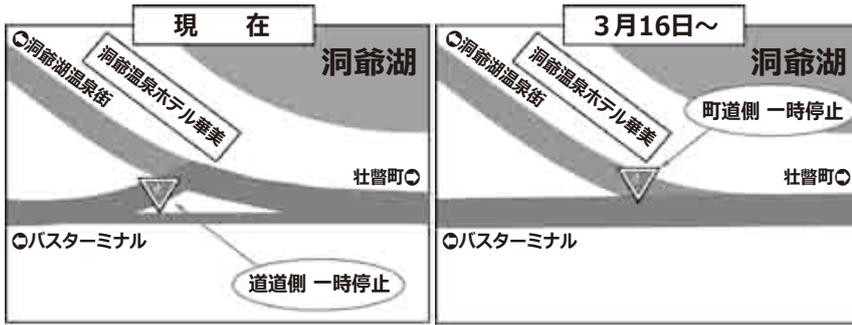
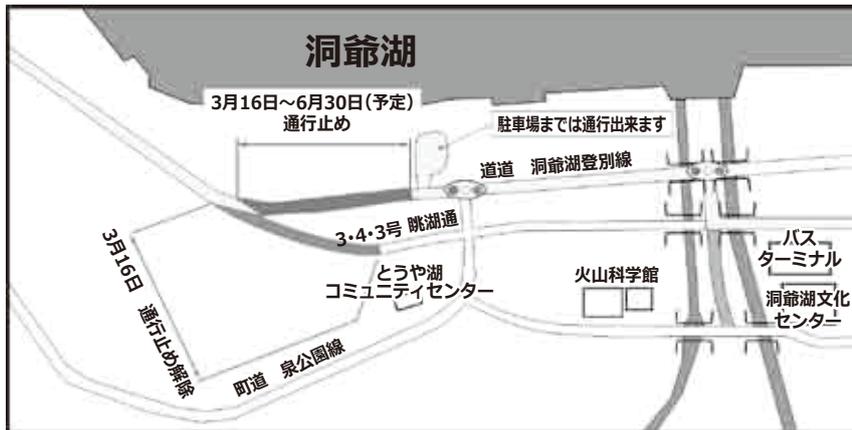
洞爺湖温泉地区交通規制のお知らせ

平成28年12月1日より通行止めの3・4・3号眺湖通について、3月16日より交通規制を解除します。同日より洞爺湖登別線交差点～噴水広場駐車場入り口までの区間で24時間通行止めを行います。

洞爺温泉ホテル華美前の交差点は3月16日より優先道路が変更となります。

利用者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

- 通行止め区間 道道洞爺湖登別線交差点～噴水広場駐車場入り口
- 通行止め期間 3月16日(木)～6月30日(金)(予定)
- 問合せ 室蘭建設管理部洞爺出張所 (☎76-2111)



ホームページから自動車税の住所変更手続きが可能です。インターネットなどで「道税住所変更」で検索してください。

漁港の利用規制が変わります

4月1日から漁業者と遊泳者とのトラブル防止のため、

北海道漁港管理条例により道内全ての漁港の指定区域で遊泳や潜水することが禁止になります。違反すると5万円以下の罰金に処されることがあります。

漁港内での遊泳や潜水は、事故を招く恐れのある危険な行為です。絶対にやめましょう。

■問合せ 胆振総合振興局

募集

産業振興部水産課
 (☎0143-9810) 24

北海道国民健康保険運営方針意見の募集

平成30年度から国民健康保



故大西芳子さん
 ■1月13日死去
 ■94歳 ■遺族は阿部豊さん ■蛇5区



故岡本龍己さん
 ■1月31日死去
 ■85歳 ■遺族は幸夫さん ■蛇4区

資格

- ①18歳以上34歳未満の者
- ②18歳以上で国家免許資格などを有する者

受付期間

4月7日(金)必着
 自衛官札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎0143-44-9533)

寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

社会福祉協議会

▽村中兼一さん(蛇5区)は634円

寄付物品

- ▽加藤真春さん(入3区)
- ▽田村清子さん(入1区)
- ▽佐々木洋子さん(蛇5区)
- ▽デイサービスくら家(泉区)
- ▽蛇田郵便局
- ▽デイサービスセンター遊(伊達市)

自衛官募集

種目

- ①予備自衛官補(一般)
- ②予備自衛官補(技能)

問合せ

北海道保健福祉部健康安全局国保医療課 (☎011-231-4111)

募集期間

3月1日(水)～31日(金)

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽決定版 国旗と
国章図鑑(荻安望)▽おせっか
い屋のお鈴さん(堀川アサコ)
▽ゆけ、おりよう(門井慶喜)

▽池袋ウエストゲートパーク
XII 西一番街ブラックバイ
ト(石田衣良)▽望み(乗井脩
介)▽幹事のアッコちゃん(柚
木麻子)

△児童書▽▽まじめにふまじ
めかいけつゾロリなぞなぞ大
百科(原ゆたか)▽かいけつゾ
ロリのなぞなぞ200連発(原
ゆたか)▽かいけつゾロリのも

つと!なぞなぞ200連発!
(原ゆたか)▽おぼけのコッチ
わくわくとこやさん(角野榮
子)▽なぞなぞチャレンジ50
0問!みんなであそぼう(嵩
瀬ひろし)

■みずうみ読書の家

△一般▽▽三鬼 三島愛調
百物語四之続(宮部みゆき)▽
電王(高嶋哲夫)▽比ぶ者なき
(馳星周)▽幻庵(上・下)▽(百
田尚樹)▽サーベル警視庁(今
野敏)▽カズサビーチ(山本一
力)▽よるのばけもの(住野よ
る)▽声なき蟬(上・下)▽(佐
伯泰英)▽i(アイ)▽(西加奈
子)

△児童書▽▽さんねんないき
もの事典(今野忠明)▽地球動
物図鑑(フレッド・クック)▽
カラー版 目で見える科学図鑑
(全5巻)▽(さ・え・ら書房)

▽これがほんとの大きさ!
△全2巻▽(評論社)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽▽隅っこ四季(出
久根達郎)▽カムパネルラ(山
田正紀)▽心はどこにあるのか
(ダニエル・C・デネット)

△児童書▽▽たべることばつ
ながること(パトリシアロー
バー)▽いのちのはな(のぶみ)
▽おやすみゴリラくん(ペギ
ー・ラスマン)

●開館時間

●あぶた(☎76・2100)
10時~16時20分まで

●みずうみ(☎75・4702)
10時~15時まで

●3月休館日

16日・20日・23日・30日・4
月6日
(毎週木曜日・祝祭日休館)

◆ピアノ読み聞かせの会

■日時 4月21日(金)
14時30分~

■場所 あぶた読書の家

今月の1冊



おかあさんの紙びな

作 長崎源之助
絵 山中 冬児

終戦直後、何も食べるものが
なかったころ、大事にしていた
ひな人形はお米に換えられてし
まいます。泣く女の子のために
お母さんは紙でおひなさまを作
ります。平和への
願いを静
かに訴え
る絵本で
す。



△児童書▽▽さんねんないき
もの事典(今野忠明)▽地球動
物図鑑(フレッド・クック)▽
カラー版 目で見える科学図鑑
(全5巻)▽(さ・え・ら書房)

わたしのうた

俳句 【あぶた俳句会】

二月定例会

ばらばら来飛ぶは一気に寒雀
雪解にめざめ装う山河あり
側溝に嵩を増しゆく雪解水
淡雪や両手にぬくき祝膳
寒夕焼江に柔らかくゆきわたり

矢野 知子
小笠原 勇
千葉 征子
菅原 敏子
佐藤 美風



4/1(土) 平成29年度
10時~ 洞爺湖芸術館オープン

洞爺湖芸術館 ☎87-2525

常設展示の砂澤ビッキ彫刻作品、ピエンナーレ作品などに
加え、今年も特別展やイベントの開催を予定しています。

開館時間 4~5月 10時~17時
6~9月 10時~18時
10~11月 10時~16時

休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
入館料 一般 300円 高校生 200円 小中学生 100円

洞爺湖町民は
入館料無料

第7回町民ギャラリー
加賀谷真由美 水墨画展—湖畔の四季—

日程 4/1(土)~4/16(日)
場所 洞爺湖芸術館1階町民ギャラリー室

ふれあい交流会に 参加しませんか!!



交流会で

は、地域のボランティアに協力していただき、

参加者の皆さんに簡単なゲームや軽い体操で楽しんだり、お昼にはボランティアの手づくりの昼食を味わいながら、お互いの近況を語り合

■日程

5月から11月までの毎週水曜日、10時から13時ごろまで（参加者は隔週の利用になります）

■会場

健康福祉センターさわやか

■参加費

1回200円（食事の材料代）

■対象者

町内にお住まいのひとり暮らしの方ならびに高齢夫婦世帯で次の年齢の方が対象です。
△ひとり暮らしの方▽

- ・男性 70歳以上（昭和22年3月31日まで）
- ・女性 75歳以上（昭和17年3月31日まで）

△高齢夫婦世帯▽

・夫婦共に80歳以上（昭和12年3月31日まで）

「日中は独りになる」など世帯の状況により参加できる場合がありますので気軽に相談してください。

■申込み・問合せ

3月24日までに、社会福祉協議会本所（健康福祉センター内 ☎76-4363）へ。

※注意 洞爺地区は通年開催しており、対象者には別途個人通知をしています。

詳細は、社会福祉協議会洞爺支所へ（洞爺ふれ愛センター内 ☎82-5185）へ。

家 から出る機会が少なくなっていますか？洞爺湖町社会福祉協議会（虻田地区）では、毎年5月からはじまる「ふれあい交流会」の平成29年度の参加者を募集します。

ふれあい交流会は、町内にお住まいのひとり暮らしの高齢者と高齢夫婦世帯の方を対象に、集いの場とふれあう機会の提供と促進を図るとともに、健康で生きがいある暮らしが送れるよう願って開催しています。

「友達がいらない・ひとりでの参加がちょっと細かい・」という方でも大丈夫。男性も女性も気軽に参加して、仲間の輪を広げてみませんか。初めての参加、大歓迎です。なお、健康のために徒歩による参加をお勧めしますが、自力で参加できない方にはボランティアの送迎も行っています。申込みの際にご相談ください。

虻田地区では ボランティアを募集しています

虻田地区ふれあい交流会をサポートしていただけるボランティアを募集しています。対象者の皆さんが楽しく参加できるよう、送迎や食事の支度などのお手伝いをしていただけませんか。

《ボランティアの内容》

・送迎ボランティア

毎週水曜日（5月～11月）9時から12時半ごろまで自家用車を利用して参加者の送迎、食事会場のセッティングを行います。※毎週参加できなくても大歓迎です。

・食事ボランティア

昼食作り。年間4回から5回、9時から13時ごろまで、毎回7～8名のメンバーで行います。

詳細は、洞爺湖町社会福祉協議会本所（☎76-4363）へ。

広 告



健康福祉センターさわやか ☎76-4006

大切な人の悩みに気づく、支える

「命の門番(ゲートキーパー)になろう」

家

家族や仲間など身近な人が、食事が減った、普段より疲れた顔をしている、ため息が目立つ、口数が減ったなど、いつもと違う様子ということはありませんか？周囲が気付かないうちに一人で大きな悩みを抱えて、精神的に追い詰められ、最悪の場合は自ら命を絶ってしまうこともあります。そうなる前に気づき、支えるということは、身近にいる人だからこそできることです。



いつもと違うことに気づいたら、本人の気持ちを尊重し、ゆっくりと本人の話に耳を傾けましょう。責めたり、弱い人だと決めつけたりせず、悩みを真剣な態度で受け止めるとともに、話してくれたことに対する感謝の言葉を伝えましょう。

また、うつ病などの心の病気が疑われる場合は、早めに

もし「いつもと違う」ことに気づいたら？

よく顔を合わせる人の元気がないなど、いつもと違っていいことに気づいたら、まずは勇気をもって声をかけてみましょう。「周囲が手を差し伸べ、話を聞くこと」によって、結果として自殺を考えた本人がそれを乗り越えられることにもつながります。

大切なのは「聴く・つなげる・見守る」こと

医療機関やカウンセラーなど専門家への相談が大事です。本人を理解してくれる家族、友人など周囲の人と連携して、専門家への相談と一緒にいって行くことで、受診を促しましょう。

そして何より大切なことは、温かく寄り添いながら、じっくりと見守ることです。本人が抱えている問題は、すぐに解決されるものばかりではありません。そのようなときは焦らずに、ゆっくりと見守る・寄り添う時間をもつことが、

大切な支援となります。

このように、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことを、命の「門番」という意味で「ゲートキーパー」と呼んでいます。ゲートキーパーとしてのより詳しい支援については学ぶ機会として、洞爺湖町では自治会や団体などを対象に「ゲートキーパー研修」を開催しています。気軽にさわやかへご相談ください。

ゲートキーパーの役割

気づき

(声かけの例)

- ・眠れていますか？(2週間以上続く不眠はうつのサイン)
- ・どうしたの？何か辛そうだけど・・・
- ・何か悩んでる？よかったら、話して。
- ・なんか元気ないけど、大丈夫？
- ・何か力になれることはない？

傾聴

- ・話せる環境づくり
- ・心配していることを伝える
- ・悩みを真剣な態度で受け止める
- ・誠実に、尊重して相手の感情を否定しない
- ・話を聞いたら、ねぎらいの言葉を



つなぎ

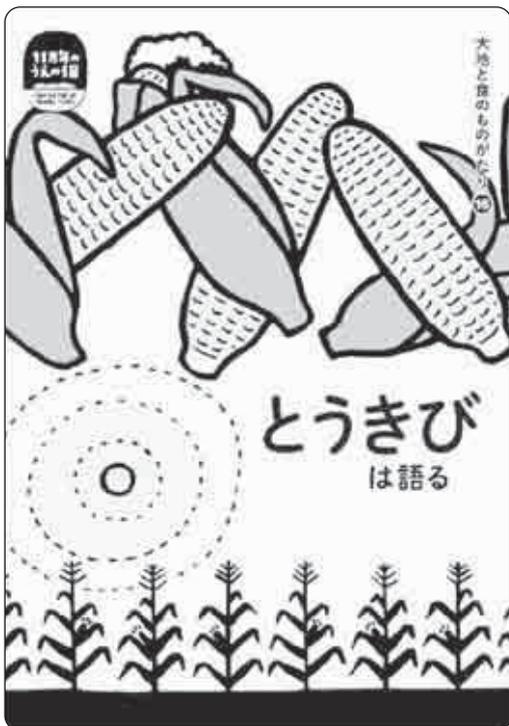
- ・紹介にあたっては相談者に丁寧な情報提供を
- ・相談窓口 realistically つながるように、可能な限り家族や友人など周囲の連携先に直接連絡を取り、相談場所や日時を具体的に設定、相談者へ伝えること(相談者の了承を得た上で)

見守り

- ・温かく寄り添いながら、じっくりと見守る(連携後も、必要があれば相談に乗ることを伝える)

ユネスコ世界ジオパークの 「大地と食のものがたり」がカードになりました!

大地と産品のつながりを伝えるための4枚のカードができました。洞爺湖有珠山ジオパークの4つの市町の産品がテーマです。



たとえば「とうきび」のカードには・・・

火山灰台地ととうきびの“恩返し”な話
“とうきびは、水はけが良く広々とした台地のおかげで太陽の光をいっぱい受けて育ちます。昼夜の寒暖差で糖が貯えられ、甘味の強いとうきびに。収穫後の茎や葉は緑肥として土にすきこみ、土づくりに一役買っています。”

という、とうきびと大地のつながりが書かれています。

この地域だからこそできる、おいしい野菜、果物、魚介類。ジオパークでは、大地の物語を知ってもらうことで、産品のブランド価値を高めていきたいと考えています。

他にもこんなカードができました。



森林の環境保全に配慮し、
継続可能な形で生産された
FSC認証紙を使用しています。



「大地と食のものがたり」カードについての問合せは、
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会まで（洞爺湖町役場内 ☎0142-74-3015）

.....
ジオパークは、「大地の成立ち」と人間のつながりを楽しく学べる地域のこと。日本にはジオパークの認定を受けた地域が43地域あり、それぞれが「大地の成立ち」の物語を、観光や教育など地域の活性化につなげる活動をしています。
.....

3月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行事	時間	場所
10日(金)	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
13日(月)	フッ素塗布	13:00~15:00	健康福祉センター (☎76-4006)
17日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
21日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		洞爺総合センター-町民相談室 (予約☎76-4822 (地域包括支援センター))
22日(水)	乳児健診	12:40~	健康福祉センター (☎76-4006)
4月7日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)



気象台からの 防災メモ

大雪

胆振・日高地方は、道内の他地域と比較して内陸の一部を除き冬の降雪量が少ない地域にあたります。しかし、強い冬型の気圧配置によって局地的な大雪になる場合や発達した低気圧の影響により広い範囲で大雪となることがあります。

大雪による災害には、交通障害、電線着雪や各建物などの倒壊、雪崩などがあり、これらの災害が複合すると地域住民の生活に重大な影響を及ぼすこともあります。

大雪が予想されるとき、気象台は大雪の注意報、警報、特別警報などの気象情報を発表しますので、大雪による災害に備えましょう。

また、除雪や屋根の雪下ろし作業中の転落や落雪による事故が各地で多く発生していますので、十分な注意が必要です。



原 芽衣咲ちゃん
(めいさ)
則薫さん・ゆかりさん
11月16日生 虻6区

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。



その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



依田唯花ちゃん
(ゆいか)
信一さん・昌代さん
12月26日生 温2区



岸本璃儒くん
(りひと)
雅直さん・絢恵さん
12月13日生 温2区



山本玲李奈ちゃん
(れいな)
秀人さん・久美さん
12月3日生 入1区



小泉 紬ちゃん
(つむぎ)
洋平さん・芽夢さん
12月30日生 温4区



長沼佑真くん
(ゆうま)
徹さん・まなみさん
12月28日生 入1区



杉谷莉緒菜ちゃん
(りおな)
琢磨さん・佳菜子さん
12月27日生 入1区



2014年(平成26年)からの約3年間の地域おこし協力隊活動が、3月末で終了します。本当にあつという間の3年間の活動期間でした。



地域おこし協力隊が 出会った素敵な人紹介

地域おこし協力隊活動を
終わるにあたって

安嶋理人さん
(温泉8区)

初年度、2年目は洞爺湖温泉地区のNPO法人洞爺にぎわいネットワークに配属。サッカー大会を中心とした「スポーツ観光」のサポートをしながら、町内のイベント・お祭りのお手伝いなど、地域の皆さんと一緒に楽しみながら従事させていただきました。

最終年度である3年目は役場産業振興課に配属。移住ガイドマップ制作など、移住定住に関する業務を担当させていただきました。また地域おこし協力隊としてSNS(Facebook、ブログなど)を使つての情報発信や広報記事「素敵な人紹介」、空き店舗を使って起業したい方に向けたセミナーの開催、個人的にも映画

の上映会やコンサートなどを虻田神社で開催したりと、活動させていただきました。

もともとは魅力的な風景がきっかけで「洞爺湖町で起業したい!」と、京都市から移り住んできたのですが、地域おこし協力隊活動をしていく中で、風景はもちろんのこと、何よりも町内に住む「人」がとても魅力的だと感じるようになりました。昔から住んでいる方も移住されてきた方も、皆さん今の生活を大切にしながら、イキイキと活動されている様子を間近で感じ、刺激を受けながらの3年間の活動となりました。今後も引き続き洞爺湖町に住居を構えて、念願だったゲストハウスの開業準備を進めていきながら、この素敵な洞爺湖町の魅力をより多くの方々に届けられるような活動をこれからも伝え続けていこうと思つています。

町で見かけた時には気軽に声をかけただけならばとても嬉しいです。3年間本当にありがとうございました。

安嶋理人

北海道善行賞(交通安全実践者)受賞



川人健一さん(月浦区)が、永年の交通指導員としての活動が認められ、平成28年度北海道善行賞(交通安全実践者)を受賞しました。

同賞は、交通安全指導員として10年以上活動した個人に贈られるものです。

川人さんは、平成13年4月から15年にわたり、交通安全指導員として、地域住民の交通事故防止のための街頭指導や町内行事での交通安全指導などに参加。現在も、洞爺湖マラソンなどのイベントでの交通指導や園児、児童らへの交通安全教室などの指導も行っています。

北海道教育実践表彰受賞



阿部秀彦さん(洞爺中学校事務職員)が北海道教育実践表彰を受賞し、2月27日、洞爺中学校校長室で阿部清明胆振教育局長から賞状が手渡されました。

同賞は、学校の教育活動などに意欲的に取り組み、優れた実践活動を行っている教職員に贈られるものです。

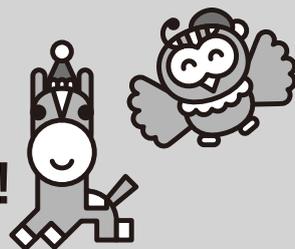
阿部さんは、教材作成や生徒の評定に係る電算システム作りなどICTの活用により教育活動の円滑な遂行に貢献。一方洞爺湖有珠火山マイスターとして、防災意識の向上を図る活動が高く評価されました。

道銀取引優遇サービス[ステップドゥ]

ステップ

Do

お取引に応じて
うれしいサービス!



たとえば
こんな
お取引で



道銀Web専用口座
スマートLeaf + 給与受取またはファンドミニのお取引で



NISA口座
+ 給与受取または年金受取で



住宅ローンのご利用で



定期預金の残高100万円以上で



道銀キャッシュ・クレジットカードKitaca、
道銀キャッシュ・クレジットカードのご入会で



道銀ATM 時間外手数料

ステップDoはお申し込みが必要です。
※年会費・手数料はかかりません。

詳しくは店頭または当行ホームページでご確認ください。

0円



LINE@
はじめました。

「友だち追加」
はこちら



北海道銀行 洞爺支店

TEL(0142)76-2151 〒049-5615 虻田郡洞爺湖町本町175番地
ホームページ <http://www.hokkaidobank.co.jp/>

平成29年3月現在

今月のワンショット



2月11日・12日に登別市で開催された第27回
全日本少年フットサル大会室蘭地区予選で準優
勝したTユニティサッカー少年団のメンバー

東奔西走

今月号では、各地区で行われた冬まつりで、寒さを忘れ、冬を楽しむ町民の皆さんや観光客の姿を紹介しました。

町内の春夏秋冬を取材し、掲載してきた広報とうや湖も平成28年度最後となりました。毎年感じるのですが、あっという間の1年でした。

この1年間、町民の皆さんには、さまざまな場面で協力していただき、ありがとうございました。(H.O)

人口と世帯の動き1月31日現在(先月比)

男	4,261人	(△ 9)
女	4,916人	(△ 8)
計	9,177人	(△17)
世帯	4,970世帯	(△ 9)